

トヨタ車体の調達基本方針

トヨタ車体は、お客様にご満足いただけるクルマづくりのために、次の3つの基本方針に基づき、調達活動を展開しています。

1. オープンでフェアな企業行動に基づく公正な競争

トヨタ車体との取引を希望される国内外のサプライヤーに対して、国籍、企業規模、取引実績の有無を問わず、オープンで公正かつ公平な参入機会を提供しています。サプライヤーの選定にあたっては、品質、原価、技術、納期などの能力に加え、継続的な改善に取り組む経営姿勢・体制、および環境問題などの社会的責任に対する取り組み、などを総合的に勘案しています。

2. 相互信頼に基づく相互繁栄

トヨタ車体は、市場ルールを尊重し、相互繁栄を図ることのできる公明性・合理性のある取引関係の確立を目指しています。その基礎となる相互の信頼関係を築くため、サプライヤーとの連携を強化することにより、双方向かつ密接なコミュニケーションの促進を図っています。

3. 良き企業市民を目指した現地化の推進

トヨタ車体は、トヨタ自動車の海外事業の拡大に対応して現地生産を積極的に進めてまいります。

現地生産にあたっては、車の生産に必要な部品・資材・設備等を、現地のサプライヤーから積極的に調達することにより、地域社会に貢献し、良き企業市民となることを目指しています。